

防災学習事例 ～何気ない普段の授業に防災を取り入れよう～

【高等部 全】

日時	9月 25日(金) 2・3時間目
教科・単元名	体育「着衣泳をしよう」
学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○着衣時と水着時の違いを体験する。 ○身近なものを使って体が浮くことを知る。
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ○本時の説明 <ul style="list-style-type: none"> ・見通しが持てるようにホワイトボードに記載にしている流れに沿って説明する ○準備体操、シャワー <ul style="list-style-type: none"> ・関節や体を伸ばすように適宜声掛けをする。 ○水慣れ(バディ点呼) <ul style="list-style-type: none"> ・顔付け、潜る、歩くなど ○泳ぎ <ul style="list-style-type: none"> ・自分が得意な泳ぎで泳いでみる ○ういてまつの練習 <ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトルを使った浮き ○水着で「浮き」「移動」を行い、違いを再確認する。 ○まとめ <ul style="list-style-type: none"> ・水着と着衣の違いを発表 ○整理体操、シャワー ○更衣
防災ワード	<ul style="list-style-type: none"> ・ういてまつ ・水害 ・着衣泳
生徒の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・着衣をしてプールを歩くと「重い」「歩きにくい」という声が上がっていた。 ・自由形やビート板を使った泳ぎでは、「腕を回しにくい」「バタ足がきつい」などの声もあがっていた。 ・ペットボトルを使った浮きでは、大きく息を吸って力を抜くことができていた。
写真	